予算の積算は、第2子以降、第何子まで積算されているのか。

村上主幹　過去の出産等の実績と出産予定者等も踏まえて、第2子が10名、第3子が3名、第4子が2名、第5子以降は0名と積算した。

《衛生費》

斎賀委員　不妊治療費等補助について、体外受精20万円、顕微授精20万円ではなく、両方選べるようにすれば、有効に活用されるのではないか。

藤田課長　内部で検討させていただきたい。

《農林水産費》

斎賀委員　特定外来生物駆除の今年度の計画は。

桜井係長　アライグマの捕獲2百頭分、1頭につき5千円で幌延町猟友会に委託をする。

吉原委員　農道橋梁点検事業について、大きな穴が開かないうちに箇所点検をし、対処してもらいたい。

桜井係長　我々も把握しきれていないのが現状であり、発見した時は連絡いただいて、確認する等の処理をしていく。

《商工費》

植村委員　トナカイ観光牧場の管理委託業務で1千6百万円ほど予算計上されているが、その内容は。

伊山係長　トナカイ飼育業務8百99万円。安心生産農園に支払っている管理業務3百万円。その他は運転経費。

吉原委員　サロベツ原野は豊富町と幌延町に跨っているので、ビジターセンターを2町で一緒に管理することはできないか。

伊山係長　確かに共通の観光資源ではあるが、形態や施設の規模も違うので、別々に管理せざるを得ない。

カメラに接近するトナカイ

《土木費》

西澤委員　昨年、町道幌延北進線の測量設計業務を行ったが、今年度は予算計上されていない。補正で対応する可能性はあるのか。

若杉係長　平成30年度については予定していないが、できる限り早い段階で着手したい。

無量谷委員　橋梁からボックス型に改良していけるような橋はないのか。

若杉係長　上幌1号線と中問寒1号線については、新たにボックスカルバート橋で新設を考えている。

一般会計（歳入）

吉原委員　町税の滞納額について、収納できる見通しはあるのか。

村元係長　まだ何ヵ月かあるので、収納率を伸ばせるように努力する。

斎賀委員　産業地域振興センターについて、研究棟の賃貸料収入はいくらになるのか。

角山主幹　研究室は、年2千6百47万円。事務室96万円。管理室96万円で、合計2千8百39万円を計上している。

町道北進幌延線

一般会計（総括）

鷲見委員　農林水産予算が9億円ということで、公債費を除いてトップになったことは評価している。今後どのように取り組んでいこうとしているのか。

野々村町長　今が第1次産業に力を入れるべき時だと考えている。今後の農業基盤を見れば、このタイミングを逃してはならないとの考えからこの予算になった。

植村委員　生活交通について、町長は執行方針の中で、簡単にいく問題ではなく、JRの推移を見ながらということだったが、それを待ってからではなく、並行して行うべきと考えるが。

野々村町長　JRの推移を待つとかではなく、同時進行で進めていかなければならない。担当と業者間で、ある程度の検討はしてきたが、状況も変わってきたということで、議会と協議をしながら早く進めていければと思っている。

無量谷委員　JRが頻繁に運休している中で、旭川か